



ウルムス

～友達を思いやり、友達とひびき合う心～

学校ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kamariyaminami/>
代表メールアドレス ky-e-kamariyaminami@city.yokohama.jp



令和 6年 2月 29日
横浜市立釜利谷南小学校
3月号

校長 平野 好子

今日を明日につなげることが未来をつくり 積み重ねが成長につながる

梅の花が散り始め、桜の開花が待ち遠しい季節となってきました。

先日、1～5年の今年度最後の授業参観、そして、6年生は感謝の会を終えることができました。ご参会いただいた保護者の皆様には、それぞれの学年で、この1年間の子どもの成長をご覧いただけたのではないかと思います。各学級等で、今年度の振り返りや学習のまとめを行いながら、子どもたち自身も自分たちの成長を感じ、次年度への意欲を高めながら引継ぎを始めています。

6年生の感謝の会では、一人ひとりが今いる自分をこれまで支えてくださった方々を思い浮かべながら、その方々に向けて、合奏、ソーラン節完成版、合唱を発表しました。感謝の会の中でもお話ししましたが、自信をもった演奏、力強い掛け声や動き、そして澄んだ声、どれも、地に足のついた堂々とした姿でした。隣の人の動きや音に頼るのでなく、自分の動き方、音の出し方、発声に自信をもった姿でした。自分をここまで大切に育ててくださった保護者の方々、お世話になった方々への感謝の意を表す素晴らしい姿で、観るものを感動させてくれました。

今年度最後のクラブ活動・委員会活動も終わりました。最後の活動が近づくと、6年生は、5年生に「これ、やってみる？」と声をかけながら活動の運営の仕方を伝授したり、5年生からは「こういうふうにやってみようと思うんですけど、いいですか？」と6年生に聞いたりする姿も見られると、指導の担当者がうれしそうに職員室で話す声が聞こえてきます。聞いている私もうれしくなります。

今月の6年生卒業に向けて、1～5年の在校生もお世話になった6年生に向けて、「今までありがとう」の感謝を伝えるための準備もすでに始まっています。

それぞれの学年で卒業をお祝いする壁面飾りをつくっています。この壁面飾りは、卒業式当日までの卒業生を送る週間の期間、音楽室前壁面を飾ります。その他にも、次のような準備をしています。

1・2年生は、スロープの作品掲示ケースに「おめでとう」の文字と絵を入れます。

3年生は、花飾り・輪飾りをつくります。

4年生は、1階スロープ掲示板の壁面の飾り付けをします。

5年生は、3年生が作成した花や輪飾りを使って、卒業生が通る音楽室前廊下から体育館前階段付近など卒業式会場となる体育館への通路付近を飾ります。

2階スロープ掲示板には、卒業学年である6年生が5年生時に作成した卒業壁面飾りが掲示されます。

今月は、みんなで6年生の卒業をお祝いする月にしていきたいです。そして、1～5年生の在校生も、今の学年を振り返りながら、次年度への意欲を高めていってほしいと願います。



今年度も多くの場面で、地域の方々、保護者の方々のご理解・ご協力をいただき、学校教育活動を充実させることができました。ありがとうございます。今後もどうぞよろしくお願いいたします。